

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10~16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
阿部 秀尚	卒業研究B	水	1	定期論題と同様	授業時指示(2017/2/27)
飯野 守	日本国憲法	木	5	いわゆる「集団的自衛権」の行使が認められる法律上の要件について説明した上で、憲法との関わりでどのような論点があるかについて考えを述べなさい。 注:解答は、ワープロを使用して本文文字数3,800字以上4,000字以内で作成したものを、A4の用紙に印刷して提出すること。また、引用した部分は「」で明示するとともに出典を必ず明記すること。なお、本問は憲法上の課題に対する議論の蓄積についての知識と憲法論としての論理的な捉え方を問う問題であって、個人の考えを問う問題ではないことに十分に注意すること(個人としていかなる考えを持つかは完全に個人の自由であり、それを表明することもしないことも自由である。採点にあたっては、結論の当否ではなく、その結論に至る根拠と論理性が重視される。)	教育支援課(2017/2/22)
飯野 守	卒業研究	水	1	教育支援課よりBibbsにて、課題について指示しますのでご確認ください。	教育支援課(2017/2/22)
飯野 守	現代社会と著作権	火	3	授業で紹介した、知財高裁平成26年10月22日判決の原文を読んで、同高裁がいわゆる自炊代行について示した判断内容を説明したうえで、この判決について論評しなさい。 注:判決の原文は本学図書館サイトで[電子情報]→[法律情報を調べる]→[Westlaw Japan]と辿り、[判例]の検索画面を開いて日付等を入力して入手すること。解答は、ワープロを使用して本文文字数3,800字以上4,000字以内(タイトルや参考文献の一覧は字数に含まない)で作成したものを、A4の用紙に印刷して提出すること。また、引用した部分は「」で明示するとともに出典を必ず明記すること。参考とした文献やウェブサイトがあればすべてを一覧表にして文末に付すること。	教育支援課(2017/2/22)
生田 祐子	英語コミュニケーション論	火	5	定期論題と同様	教育支援課(2017/2/22)
池辺 正典	マクロプログラミング	木	2	授業内で作成したサンプルプログラムを参考に、各自で改良を行ったプログラムを作成してください。作成するプログラムの内容は自由としますが、参考にしたプログラム等は出典を明記してください。また、プログラムは以下の要件を満たして下さい。 ・ ExcelもしくはAccessのマクロを利用したプログラム ・ Excelの場合 ・ BookやsheetのExcelを制御するためのクラスを利用していること ・ 条件分岐を利用していること ・ 繰り返し処理を利用していること ・ Accessの場合 ・ フォームにボタンおよびテキストボックスを配置し、作成したマクロの処理の入力およびイベント制御として利用していること ・ プログラムから利用するデータベースを作成すること ・ SQL文を利用してデータベースにアクセスすること ・ 提出について 指定の期日(教育支援課に問い合わせてください)までにメールで「m_ikebe@shonan.bunkyo.ac.jp」まで電子データの提出を行なってください。データ形式は、Microsoft Wordデータとします。枚数はA4で5ページ以上とします。また、記載する内容としては「マクロのソースコード」、「プログラムの説明」、「動作環境(利用ライブラリ等)」を含めて下さい。	教員にメール提出(2017/2/22)
石田 晴美	卒業研究	水	1	卒論の提出	研究室(2017/2/27)

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10~16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
岡野 雅雄	言語コミュニケーション論	火	2	<p>以下の問1, 2の両方に答えよ。 問1 以下の3つの用語について簡潔に説明せよ。(各400字から600字程度) a. コミュニケーション能力 b. 会話 c. 社会言語学</p> <p>問2「コミュニケーションと言語」というテーマで、言語学で明らかにされた知見を簡単に概観した後、自分の意見をまじえて論ぜよ。(1200字から2000字程度)</p> <p>●書式 A4 (手書き・ワープロともに可。手書きの場合は、400字詰原稿用紙 ワープロ使用の場合は、書式自由)</p> <p>●注意 レポート作成にあたっては、辞典・書籍などを読み、レポート最後に参考文献リストをつけること。 ※インターネット上の情報のみを利用して書いた場合は、「不可」評価となるので注意。</p>	教育支援課(2017/2/22)
岡野 雅雄	日本語表現基礎	火	1	<p>以下の課題1、2、3をすべて実施してください。</p> <p>課題1 大学のe-ラーニング(CoursePower)で「日本語表現基礎 期末課題」を解いてください。 ※解答は、e-ラーニングシステムでの提出となるので、紙での提出は必要ありません。</p> <p>課題 2 (レポート課題) 以下の項目から2つを選んで、それぞれについて簡潔に説明してください。(各100字程度×2項目)</p> <p>a. 常用漢字 b. 現代仮名遣い c. 算用数字と漢数字の使い分け d. ねじれ文(よじれ文) e. あいまい文 f. 三段構成 g. 起承転結</p> <p>課題3 (レポート課題) レポートや公式の文書など、あらたまった文章を書くとき、あなたはどのような点に特に注意したいと考えていますか。科目「日本語表現基礎」で学んだことを生かしながら、自分なりに3つほどのポイントに絞って、述べてください。(800字程度)</p> <p>●書式(課題2,3について) 手書き・ワープロともに可。手書きの場合は、400字詰原稿用紙使用。ワープロ使用の場合は、書式自由。</p> <p>●注意 ※インターネット上の情報のみを利用して書いた場合は、「不可」評価となります</p>	教育支援課(2017/2/22)
加藤 綾子	卒業研究	水	1	卒業論文の再提出	教育支援課(2017/2/22)
門屋 博	Webデザイン	火	5	授業で取り扱う最終課題作を使用	publicサーバー内指定の場所 (2017/2/22)
金井 恵里可	専門ゼミナールⅣ	金	5	卒業論文の提出	教育支援課(2017/2/22)
橋田 光弘	システム分析	月	3	※ここをクリックし、論題を確認してください。(教育支援課HP参照のこと。)	教員にメール提出(2017/2/22)

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10~16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
小島 克巳	交通事業論	月	3	以下の4つのテーマのうち、学期末レポートで選択しなかった残り3つのテーマから1つを選択し、あなたの考えをまとめなさい。字数は2,000字程度、用紙はA4用紙とする。 1. わが国LCC(格安航空会社)の成長可能性について 2. 今後の成田空港の活用策について 3. 貸切バスの規制緩和と安全性の問題について 4. 人口減少時代における地方交通の活性化策について	教育支援課(2017/2/22)
小林 千草	文学	木	2	以下のPDFを確認してください。なお、以下のPDFはレポート提出の際、必要事項を記入の上、添付すること。 ※ここをクリックし、論題を確認してください。(教育支援課HP参照のこと。)	教育支援課(2017/2/22)
駒井 一仁	EIC201	月	1	・テキストUnit 1(2ページ)、Unit 2(8ページ)、Unit 4(21ページ)の本文を日本語に翻訳する。 ・スピーチ3 Favorite Country 自分の好きな国に関して、行きたい場所、そこで見たいもの、したいことなどについて英語で70語前後以上のスピーチを書く。 ・ネットアカデミーにアクセスして、2時間45分以上学習をする。	教員にメール提出 kkomai@shonan.bunkyo.ac.jp (2017/2/26)
駒井 一仁	EIC201	月	2	・テキストUnit 3(15ページ)の本文を日本語に翻訳する。 ・スピーチ1 Favorite Author 自分の読書習慣、1日に何時間本を読むか、1ヶ月に何冊本を読むか、好きな作家、好きな著作などについて英語で70語前後以上のスピーチを書く。 ・ネットアカデミーにアクセスして、3時間45分以上学習をする。	教員にメール提出 kkomai@shonan.bunkyo.ac.jp (2017/2/26)
近藤 隆史	情報システム特論C	木	2	以下の 1)~3)を再試験課題とします。それぞれの補足説明を十分に確認してください。 1) 講義で作成した作品(データ)を提出する 講義内で作成してきたスライドおよび最終課題のスライド(パワーポイントのデータ)をCD-Rにデータ形式で書き込んで提出すること。 ※CD-Rの盤面には学籍番号と名前を明記すること。 ※提出されたデータが開けない場合は、「開けないデータ」を提出したとみなして評価するので、データが正しく書き込まれていることを十分に確認した上で提出すること。 2) 作品紹介シートを提出する 講義内で配布した「作品紹介シート」に以下の項目を記載し提出すること。(シートがない場合は原稿用紙でも可) ※最終課題のスライドの閲覧方法を紹介する。工夫点やアピールポイント、などをふんだんに盛り込む。 3) 自由形式のレポートを提出する 講義全体に関するレポートを作成すること。「この課題を制作して得た知識や技術は、今後、専攻科目へどのように役立てられるか」を含めつつ自由に述べる。枚数指定なし。ただし十分な内容であること。	教育支援課(2017/2/22)

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10~16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
佐久間 勲	情報行動論	月	4	<p>以下の用語すべてについて授業中のスライドに基づいて文章で説明しなさい(Bibbsに掲載注中)。なお回答はスライドをそのまま写すだけでは不完全である。文章として完結するように表現を修正したり加筆したりすること(箇条書きや図で記すことは不可)。またそれぞれの用語説明の最後には何回目のスライドを参照したかをカッコ書きで記載すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Griffiths(1998)のインターネット依存の診断基準 2. インターネット・パラドックス 3. rich get richer 仮説 4. 社会的補償仮説 5. 匿名性の階層モデル 6. フレーミング 7. 知識ギャップ仮説 8. デジタルデバイド 9. AllportとPostmanのうわさの公式 10. Rosnowのうわさの公式 11. 公共圏 12. フルタイム・インティメイト・コミュニティ 13. インティメイト・ストレンジャー 14. 選択的人間関係 15. 社会的学習理論による暴力内容を含む映像の視聴の影響 16. カタルシス理論による暴力理論を含む映像の視聴の影響 <p>◎書式や提出方法 ・ワープロで作成し、メールに添付して、2017年2月26日の午後5時までに佐久間(isao@shonan.bunkyo.ac.jp)まで送付すること。なお提出が確認できた場合はこちらから返信をするが、提出してから1日以上経過しても返信がない場合は再度送信すること。</p>	教員にメール提出(2017/2/26 17:00まで)
佐久間 勲	説得コミュニケーション論	金	1	<p>以下の用語すべてについて授業中のスライドに基づいて文章で説明しなさい(Bibbsに掲載注中)。なお回答はスライドをそのまま写すだけでは不完全である。文章として完結するように表現を修正したり加筆したりすること(箇条書きや図で記すことは不可)。またそれぞれの用語説明の最後には何回目のスライドを参照したかをカッコ書きで記載すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会的勢力 2. 漏れ聞き効果 3. 単純接触効果 4. 心理的リアクタンス理論 5. 緊張低減理論 6. 防護動機理論 7. 接種理論 8. 認知的不協和理論 9. 精緻化可能性モデル 10. 感情情報機能説 11. 譲歩的要請法 12. 段階的要請法 13. 特典付加要請法 14. 特典除去要請法 15. サプリミナル効果 <p>◎書式や提出方法 ・ワープロで作成し、メールに添付して、2017年2月26日の午後5時までに佐久間(isao@shonan.bunkyo.ac.jp)まで送付すること。なお提出が確認できた場合はこちらから返信をするが、提出してから1日以上経過しても返信がない場合は再度送信すること。</p>	教員にメール提出(2017/2/26 17:00まで)

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10~16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
佐久間 勲	卒業研究	水	1	<p>◎課題内容 卒業研究を修正して再提出してください。</p> <p>◎書式や提出方法 ・メールに添付して、2017年2月24日の午後5時までに佐久間(isao@shonan.bunkyo.ac.jp)まで送付すること。なお提出が確認できた場合はこちらから返信をするが、提出してから1日以上経過しても返信がない場合は再度送信すること。</p>	教員にメール提出(2017/2/24 17:00まで)
佐久間 拓也	卒業研究B	水	1	卒業論文を修正し、CoursePowerの「卒業論文(再試)」に提出すること	CoursePower2月25日(土)24:00まで
佐野 昌己	キャラクターデザイン	木	1	<p>下記の2つの要件をすべて満たすレポート(A4用紙に2枚(1200文字)以上)を作成せよ。適宜、図を用いてかまわないが、文字数にカウントしない。</p> <p>[1]「アニメーション」を定義せよ</p> <p>[2]アニメーションの制作手法を3つ挙げ、それぞれの手法について解説せよ。さらに、それぞれの制作手法について、その制作手法の特徴をよく表現している代表的な作品の名称をひとつずつ挙げ、それぞれについて各作品の概要と特徴を、それぞれの制作手法の観点から述べよ。</p>	教育支援課(2017/2/22)
釈氏 孝浩	情報処理概論	木	3	<p>次の1~6の全てについてレポートを作成せよ。</p> <p>1. 学期末試験の設問に全て解答せよ。問1~4(問3(1)を除く)については、単に解答を記すだけでなく、解答に至る過程を詳細に説明すること。解答のみ記されている場合は、それが正解であっても評価しない。</p> <p>2. 整数の加算及び減算を、論理演算によって実現する方法を説明せよ。</p> <p>3. 標本化と量子化について、両者の相違が明確になるように説明せよ。</p> <p>4. RAID5におけるデータ復旧の仕組みについて説明せよ。</p> <p>5. マルチタスクの実現方法について説明せよ。</p> <p>6. Internet Protocol Suiteにおいて、リンク層、ネットワーク層、トランスポート層の各々の役割の違いを説明せよ。</p>	教育支援課(2017/2/22)
釈氏 孝浩	アルゴリズムとデータ構造	金	4	<p>次の1~3の全てについてレポートを作成せよ。</p> <p>1. 学期末試験の設問に全て解答せよ。単に解答を記すだけでなく、解答に至る過程を詳細に説明すること。解答のみ記されている場合は、それが正解であっても評価しない。</p> <p>2. 次の値が格納されている添字0オリジンの配列aがある。クイックソートのアルゴリズムによってaを昇順にソートする場合の途中経過を追跡せよ。 20,15,62,30,41,50,12,33,24</p> <p>3. $3/7 = 1/4 + 1/7 + 1/28$のように、与えられた正の真分数を異なる正の単位分数(分子が1の分数)の和として表すアルゴリズムを作れ。</p>	教育支援課(2017/2/22)
鈴木 正明	専門ゼミナールIV	木	5	卒業論文の提出(必ず一度担当教員にメール連絡すること。)	提出方法・締切については直接教員に確認のこと。

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10～16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
高田 哲雄	美術	木	2	<p>絵画における”創作性”とは何か？自論をのべなさい。 授業中に提示したアルマン・ドゥルーアン著「絵画教室」美術出版社(1963)ASIN: B000JAIMJ2を参考にしても良い。</p> <p>WORD A4で3ページにまとめて提出しなさい。 画像及び引用は半ページ分まで。 Bibbsに提出不可能な場合のみ高田メールへ mmtake@shonan.bunkyo.ac.jp</p>	Bibbs(2017/2/22)
竹田 仁	卒業研究	水	1	卒業論文	教育支援課(2017/2/22)
竹林 紀雄	映像メディア論	火	3	<p>東京・渋谷のイメージフォーラムシアターに足を運び、全編、スマホで撮影された映画『タンジェリン』を鑑賞し、「映像メディア論」の授業内容を踏まえて、本映画の感想を400字原稿用紙3枚以上に手書きで述べてください。※必ず映画チケットの半券をホッチキスで留めて提出してください。 Http://www.imageforum.co.jp/theatre/movies/403/ 上映は2月24日まで一日四回の上映です。 チケットは学割で1200円です。</p>	教育支援課(2017/2/22)
千葉 尚志	ブランド論	水	5	教育支援課にて課題作成用データを受け取ること。(USBメモリを持参すること。)	教員にメール提出(2017/2/23 23:59まで)
福永 淑子	卒業研究	水	2	卓球選手の食生活について述べて下さい、特にバランスの観点～	研究室(2017/2/22)
藤田 賀久	日本の政治経済	木	1	レポート課題を教育支援課にて受け取ること	教育支援課(2017/2/22)
堀田 敬介	意思決定科学	火・金	4	<p>期末試験について、100点満点の解答をつくれ</p> <p>問題用紙・回答用紙は教育支援課より受け取ること</p> <p>再試験の成績は、 ★ほぼ満点は「可(C)」 ★それ以外は「不可(D)」 とする</p>	教育支援課(2017/2/22)

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10~16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
堀田 敬介	経営情報演習B	金	5	<p>以下の2つの課題について、1つのExcelファイルのSheet1【課題1】、Sheet2【課題2】に作成し提出せよ。表の作り方等すべて自由だが、いずれも授業で実施した演習内容にもとづく問題なので、それを参考にしてい</p> <p>【課題1】血液型(ABO式血液型)生存競争のシミュレーションを行う ○第1世代~第20世代までとする ○各世代は50組のカップル(父&母)を一斉に作り、各カップルは一斉に子供を1人だけ産む(生まれた子供が次の世代になり、同様のことを繰り返す。即ち、第1世代の子供達の血液型の割合が第2世代の血液型の割合となり、第3世代の孫を産む。以下同様) ○生まれた子供の血液型は、父・母の血液型により、確率的に決まる(父も母も自分の血液型に対応した2つの遺伝子を持ち、そのどちらかを50%の確率で子供に渡す。子供は両親それぞれから得た2つの遺伝子により血液型が決まる) ○第1世代の血液型の割合(A(AA,AO), B(BB,BO), O(OO), AB(AB)の割合)は、Wikipedia「ABO式血液型」のページの好きな国をつかうこと(どの国を使ったかシートに明記) ○第1~20世代の割合A,B,O,ABをグラフ(割合の面グラフ)で示す</p> <p>【課題2】TSP(巡回セールスマン問題)をつくり、ソルバーを繰り返し用いて解を得る ○日本の47都道府県から10箇所を選び、県庁所在地の経度・緯度を調べる ○10箇所の2点間距離を計算する(授業での演習の式を参考にせよ) ○TSPの定式化を行う(制約式は部分巡回路が出る制約だけでよい。目的関数は、ループの距離総和で、それを最小化する) ○上記に従ってExcelシート上に式を書き、ソルバーを設定し、最適解を求める ○部分巡回路が得られたら、それを除去する制約を追加し、再び解く ○部分巡回路がなくなるまで繰り返し。得られた最適解(10箇所の最短ループ)を示せ</p> <p>再試験の成績は、 ★2つの課題がどちらもきちんとした結果を提示している場合のみ「可(C)」 ★それ以外は「不可(D)」 とする 標題を、「再試験課題:経営情報演習B」とし、 khotta@shonan.bunkyo.ac.jp 宛にメール(Excelファイル添付)</p>	教員にメール提出(2017/2/24 19時まで)
村井 睦	インタラクティブメディア概論	木	5	<p>内容: インタラクティブメディアに関わる技術が発展すると今後社会はどのように変化すると考えますか。授業内で取り上げられたキーワードを用いて説明してください。 文字数: 1000文字前後 形式: Wordフォーマット</p>	教員にメール提出 murai@shonan.bunkyo.ac.jp (2017/2/23 21時必着)
本浜 秀彦	専門ゼミナールIV	木	5	卒論を指導教員に直接提出すること。	教員に直接提出(2017/2/21)
本浜 秀彦	現代日本の諸問題	月	5	<p>授業で割り振った課題図書に関するレポートを提出しなさい。</p> <p>* 本をまとめること、A4用紙1枚の裏表にパワーポイントのスライド形式でまとめるなど、授業での指示にしたがって作成すること。</p>	教員にメール提出(2017/2/21)
森 一将	多変量の統計データ解析	火	4	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを検索して多変量データを見つけよ。 <ul style="list-style-type: none"> - 散布図 - 相関係数 - 統計的解析結果(回帰分析など) ・見つけた多変量データの概要をWordファイル1ページにまとめよ <ul style="list-style-type: none"> - URL - グラフのコピー(ある場合) - 何を表しているかについての考察 	CoursePower(2017/2/27)

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10～16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
山口 一美	キャリア形成A	火	5	①課題 授業で学んだ 社会人基礎力の内、今後3年間の間にどの基礎力を育成したいと考えていますか？ 育成したい能力と育成する方法についてまとめなさい。 ②2000字 ワード A4版 40字×30行	教育支援課(2017/2/22)
山崎 裕子	哲学	木	3	ソクラテスにとって、「生きること」と「よく生きること」はどのように異なるのか、説明しなさい。 1. 字数:1600字以上(本文末に字数を自己申告) 2. 引用があるときには注を付け、出典を明記する。 3. 参考文献や参考ウェブサイトがあるときには、一覧表を作成する。 4. 教育支援課指定の表紙をつけること。	教育支援課(2017/2/22)
山田 修嗣	国際化・情報化時代の社会学	金	1	国際化や情報化に該当する変化を1つ取り上げ、その変化の社会的な意義(意味)を説明しなさい ただし、説明の方法は講義展開をふまえることとし、つまり、あなたの関心も紹介しつつ、その変化への賛否(肯定・否定)を明示して説明を試みること <レポート作成の方法> 1)A4用紙、タテ使用、横書き 2)1200～1500文字 3)解答はすべて「手書き」	教育支援課(2017/2/22)
山田 修嗣	統計調査の基礎	火	2	次の3点すべてについて解説しなさい A)平均とはどのような概念か B)データを標準化すると平均=0、標準偏差=1となること そして、標準化がデータの比較に役立つ理由 C)社会調査の実施における「インフォームド・コンセント」の重要性 <レポート作成の方法> 1)A4用紙、タテ使用、横書き 2)解答はすべて「手書き」 3)解説の文字数は自由	教育支援課(2017/2/22)
山田 修嗣	市民の環境貢献	火	3	市民の環境への貢献(地域の自然や資源の保護等)において、コモンズ論(≒市民によるコモンズ化)がなぜヒントとなるか講義の概要と自身が調べた事例をまじえて論じなさい その際、コモンズ化のための「話し合い」の重要性や、私たち市民にもできることについて、論点を加えること <レポート作成の方法> 1)A4用紙、タテ使用、横書き 2)1200～1500文字 3)解答はすべて「手書き」	教育支援課(2017/2/22)
山田 修嗣	環境コミュニケーション論	火	4	私たちが「公害」の再発防止を検討するとき、環境コミュニケーションはどのように役立つだろうか 講義で扱ったさまざまな情報(教訓)をもとに、コミュニケーションが有する問題発見過程・解決過程・解決の条件調整等をふまえて説明しなさい <レポート作成の方法> 1)A4用紙、タテ使用、横書き 2)1200～1500文字 3)解答はすべて「手書き」	教育支援課(2017/2/22)

再試験 レポート論題(作品課題) 2017.02.20

教育支援課の提出は、2/22(9:10～16:40)です。受付時間外のレポート提出はできません。

教員名	科目名	曜日	時限	論題・様式	レポート提出先・提出期間
山本 顕一郎	ビジネスと法A	火	3	<p>以下の内容の課題に取り組み、指示された形式にてレポートを作成して提出せよ。</p> <p>1. 課題 会社法平成26年改正の趣旨及び内容、とくに監査委員会等設置会社制度の創設を踏まえて、我が国の株式会社における企業統治のあり方について法的観点から調査・考察し、同改正の是非も含めて論ぜよ。その際、各自が考える企業統治に関する法制度のあるべき姿を、説得的な根拠を挙げて提示し、かつ意見を述べよ。</p> <p>2. 注意点 項目を箇条書きにしたようなもの、各種資料やネットの文章をそのまま引き写したと見られるようなものは、当初から採点の対象外とする。また、ネットの情報は参照してもよいが、ネットのみを参照して書いたようなものは、合格点に達しないものとする。稚拙でも、資料を自分なりに咀嚼して考察し記述したもののみを採点対象とする。</p> <p>3. レポート提出形式等 ・レポートの分量は、A4判の用紙5枚以上、10枚程度を上限とする ・課題は、A4判の用紙にワープロ横書きすること ・レポートには必ず表紙をつけ、学籍番号・氏名、提出日・題名等を記入し、用紙左上スミを1カ所、もしくは用紙上部を2カ所、ホチキス留めすること ・表紙を除いて、ページ番号(通し番号)を打つこと ・レポートは、適宜に章節で区切り、記述する内容を示す見出しを必ず書くこと ・参照した文献等は、レポート末尾にまとめて記載すること ・参照した文献等については、第三者が後に検証できるように、出典情報を明記すること ・またネットの情報を参照した場合には、ウェブページのタイトルならびにURLを必ず記載すること ・上記の形式に厳密に沿わないものは、一切、採点の対象外とする ※筆記試験もあるので注意</p>	教育支援課(2017/2/22)
山脇 千賀子	国際理解とコミュニケーション	月・木	3	直接指示した課題の提出	教育支援課(2017/2/22)
渡辺 利夫	心理学	木	1	<p>以下に示す6つの問題の各々について教科書をよく読んで800字で説明しなさい。</p> <p>1. 視覚経路について説明しなさい。 2. 色の知覚について説明しなさい。 3. 奥行き知覚について説明しなさい。 4. 認知の発達について説明しなさい。 5. 記憶のメカニズムについて説明しなさい。 6. 問題解決について説明しなさい。</p>	教育支援課(2017/2/22)
渡邊 暁子	専門ゼミナールⅣ	木	5	担当教員に直接連絡して確認すること。	担当教員に直接連絡して確認すること。